

復刻したドイツの人気ゲーム「お菓子の魔女」が
グッド・トイ2023において
ボードゲームとしては史上初となる『多世代交流賞』を受賞

2023年11月7日
株式会社すごろくや

株式会社すごろくや(所在地:東京都中野区、代表者:丸田 康司)は、認定NPO法人芸術と遊び創造協会(本部:東京都新宿区)が主催・選定する「グッドトイ2023」において、弊社が販売するボードゲーム『お菓子の魔女』が特別賞『多世代交流賞』を受賞したことをお知らせいたします。



お菓子の魔女

お菓子のお家を壊さないように気をつけて！

おいしそうなお菓子のお家の屋根カードを1枚ずつ抜いていきます。お家が崩れないようにハラハラドキドキ。カードを記憶する、バランスに注意する、指先を使うなど遊びの要素が豊富で、家族みんなで楽しめるゲーム。

メーカー名 | HABA社(ドイツ) / すごろくや(東京都)
価格(税込) | 1,870円
サイズ(mm) | 114×179×38
素材 | 紙、木

おもちゃコンサルタントのおすすめポイント

ゲームの前にカードで屋根を作るところから楽しい！次の人が取りにくいよう意地悪してみたり、駆け引きも面白い。(撫養 淑子)



【グッド・トイとは】

遊びのスペシャリストによる、独自の基準に照らした投票で決まるおもちゃの賞制度です。毎年、「五感を磨き、コミュニケーション能力を養い、夢を育てる手助けができるおもちゃ」が選ばれています。

[グッド・トイとは](#)

【多世代交流賞とは】

親と子、祖父母と孫、身近な大人と子どもなど世代を越えた遊びのきっかけが生まれることを可能にする玩具に送られる、グッド・トイ2023選定玩具の中から一商品にのみ送られる特別賞です。

【『お菓子の魔女』とは】



カードだけで立体的に作られた「お菓子の家」の危なげな均衡の屋根から、カードを1枚ずつ引き抜いて集めたり、表側のお菓子の絵柄に応じて戻したりして、ザァッと屋根を崩してしまった人以外で枚数を競うゲームです。

永らく絶版状態でしたが、すごろくやの名作ゲーム復刻プロジェクト「HABA名作ゲーム復刻シリーズ」として復刻されました。

【受賞コメント(卸・販路拡大チーム サブマネージャー 石川英幸)】

この度の受賞にあたり、非常に光栄に思います。

今回受賞の栄に浴しました多世代交流賞においては、過去、伝統おもちゃである「コマ」や「けん玉」をモチーフにした玩具が選ばれております。

その中で、近代ボードゲームの受賞は史上初のことです。

我々の扱うボードゲームは、世代を超えて楽しんでいただけるものと確信してこれまで取り組んできましたので今回の受賞については本当に嬉しく思います。

【すごろくやとは？】

『ナンジャモンジャ』『音速飯店』をはじめとする超人気ゲームの製造・開発や、イベントの企画運営など、生活を豊かにするボードゲームの魅力を発信するボードゲームの総合企業です。東京・[吉祥寺](#)と[神保町](#)にて、国内最大級の専門店「すごろくや」を運営しています。

【製品詳細】

お菓子の魔女

メーカー: すごろくや(日本)

内容物: 壁カード 10枚, クッキーカード 36枚, 木製のキャンディ 5個, 説明書 1冊

JANコード: 4571345800571

定価: 1870円(税込)

【会社概要】

社名 : 株式会社すごろくや

代表者: 丸田 康司

所在地: 164-0003 東京都中野区東中野1-51-3

設立 : 2010年7月

URL : <http://sugorokuya.jp/>

【画像リンク】

[お菓子の魔女広報用画像](#)